まほろば秦野通信

平成３１年1月１０日

タイトル	**自然が作り出す氷柱の芸術** **氷の花「シモバシラ」が見頃です**
Ｗｈｅｎ （いつ）	１月中旬くらいまで
Ｗｈｅｒｅ （どこで）	くずはの広場　花壇
Ｗｈａｔ （なにを）	自然観察施設「くずはの家」の前にある花壇では、今、シモバシラが見頃です。 このシモバシラは地面にできる霜柱ではなく、「シモバシラ」という名前の植物につく氷の花です。シソ科の植物であるシモバシラは、枯れてしまっても根と茎の中の導管（水を通す管）が残っており、根の力と毛細管現象で地中から上がってきた水分が茎からじわじわと滲みだして凍っていき、同じ形が一つとしてない自然の芸術品が完成するのです。
Ｈｏｗ （どのように）	例年、くずはの家では１２月中旬から見られましたが、今年は冷え込みが少なく年末からのお目見えとなりました。何度も凍って溶けてを繰り返すと、やがて茎がぼろぼろになり凍らなくなるので、見頃は１月中旬くらいまでです。早朝から午前９時ごろまでに、暖かくしてお越し下さい。
Ｗｈｙ （なぜ）	
ホームページ URL	http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000000531/index.html
問い合わせ	くずはの家　０４６３（８４）７８７４ 環境保全課環境緑政担当　府川　０４６３（８２）９６１８